

まえがき

実は世界中すべての方々が、
『優しくありがたい存在』ということ。

今、あなたの“目に映る世界の中で”『誰かのために』『大切な、
人のために』生きてくれているあなたへ。

生きていくなかで紆余曲折、多種多様な問題に直面すること
もありますね。

落とし穴に落ちることも、滑って転ぶこともしばしば、年がら
年中ずっと、山登りをしているようなもの。

生きることに対する、とらえ方はなんでもいいです。

あなたが『そのとらえ方』で『今日も幸せ』を感じられるなら
ばそれがいい。

人生は『修行』という人もいれば、人生は『ゲーム』だという
人も存在する。

そうとらえることで『生きることが楽しくなる』のであれば私
はいいと思う。

だって、そうでもしないと『生きづらかった』のだろうと私は

思うからです。

この本を、手にしてくださっている方の中には、『目に映る景色は、自ら作り上げている』ことに気づいている方も多いのではないかと思います。

みなさんのご存じのとおり、『目に見えない愛やエネルギー』が人間関係には必要不可欠であると感じています。

人は時折、寂しい生き物ですね。

- 自分自身が苦しいとき
- 切羽詰まったとき
- 焦っているとき
- 寂しいとき
- 孤独感にさいなまれているとき

近しい人や見知らぬ相手へ『刃』、『暴言』、『難癖』、『暴力』、『悪態』を向けてしまうことがありますね。

この本は、さまざまな思いを抱え『今』を生きてくださっているみなさまへ『ありがとう』を伝えたくてお書きしております。

この本を通して、今を生き、そして未来への展望を再確認し、新たに第一歩を踏み出し、周囲の方へあなたの優しさが正しく伝わる世界になりますように。

そして、自分だけではなく目の前にいる人の言動に対して単純に『いいか悪いか』の判断ではなくその中に『どんな想いが隠されている』のかに着目して、人間関係にお役立ていただけたら幸いです。